

水稻 栽培情報 9月号②

令和7年9月29日
JA みづま
久留米普及指導センター

【水稻】

1. 生育概況

出穂期は昨年と同程度となりました。出穂後の気温は平年より高く経過しており、収穫時期についても昨年と同程度となる見込みです。刈遅れにならないように、適期収穫に向けた作業を実施しましょう。

2. 収穫時期予想

出穂期や収穫時期は、移植時期・圃場条件・肥培管理等で異なります。実際の収穫時期は、自身の圃場を見て判断してください。

○収穫時期予想（※立毛検見および出穂期後の積算気温により予想）

品種	出穂期（6/22～23植）	収穫時期
夢一献	8/24～25	10/1～
ヒノヒカリ	8/26～27	10/8～
ヒヨクモチ	9/6～7	10/21～

※出穂期後積算気温(夢一献:900～1080℃、ヒノヒカリ:900～1050℃、ヒヨクモチ:930～1100℃)を
収穫時期として久留米アメダスの値により予測しています。

※収穫適期の目安は黄褐色籾の比率が80%になった時です。

籾水分は28%（早限）～21%（晚限(夢一献)）、22%（晚限(ヒノヒカリ、ヒヨクモチ)）です。

※刈遅れは、胴割れ米の発生など品質低下につながるので、計画的な収穫作業を行いましょう。

3. 水管理（落水）

- ・落水の時期は収穫前1週間程度が目安です。早すぎる落水は充実不足を招きます。圃場条件や天候を考えて決めてください。可能な限り早期の落水を避けましょう。

4. 雑草防除

- ・ヒエ、アゼガヤなどの雑草が圃場内に残草している場合は、収穫前に可能な限り手取りを行い来年の発生を抑制しましょう。

5. 収穫後の稲わらについて

- ・稲わらは地力維持・排水性向上・土壌柔軟化のため、焼却せずにすき込みましょう。
- ・麦作付け予定の圃場では、わらは「短め」にカットし、圃場一面、均一になるようにしましょう（特に、枕部分などに偏らないように）。耕起後、降雨に遭うとしばらく圃場に入れず播種が遅れるため、すき込み・耕起は播種直前に行いましょう。